



# 学校便り

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> Eメール [kanai-es@sado.ed.jp](mailto:kanai-es@sado.ed.jp)

佐渡市立金井小学校 平成29年12月22日 第9号

## 新しい時代を見据えて

校長 羽二生 裕

早いもので師走を迎え、時の流れの速さに驚いています。2学期も残すところあと一週間となりました。学校は子どもたちの「学びを保障する場」であり、これから社会に出ていく子どもたちの「人間関係力を磨いていく場」でもあると考えます。この2学期、子どもたちは教室での学びを通し、自分で学ぶことの楽しさや友達と考えを練りあげていく醍醐味を実感したと思います。この2学期に学んだことは、自分のこれからの人生の中できっと活かされると確信しています。



さて、時代は大きく変わろうとしています。2020年4月には新学習指導要領が全面実施されます。既に、来年度より佐渡市においても5・6年生の外国語科（英語）が週35時間から50時間となり、2020年4月には週70時間となります。また、来年度から文科省の検定を受けた道徳教科書を使用し授業が始まります。これからの予測が困難な時代を生きる子どもたちを育てるには、創意ある展望と緻密な計

画が必要であり、じっくりと未来を見据え、子どもたちのこれから必要となる資質や能力を、学校の全ての教育活動の中で、家庭や地域の皆様の教育支援を得て、育てていきます。

今から150年前の1867年、日本では「大政奉還」があり翌年「明治維新」を迎えます。私は教育において、2020年が新しい時代の教育の幕開けと考えます。大政奉還を迎える10年前、1857年に吉田松陰が「松下村塾」を開塾します。吉田松陰は塾生に大きな時代の変化を見据え、次のような言葉を説いています。

『 夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、  
実行なき者に成功なし 故に、夢なき者に成功なし 』

この言葉を読んだ時、学校で進めている「キャリア教育」のことを思い浮かべました。小学校での「キャリア教育」は、正に一人一人の子どもたちの夢づくりです。子どもたちの夢を実現できるように、私たち職員は学校教育活動の夢を描き、理想を子どもたちとともに追い求め、しっかりとした計画を創り、確実に子どもたちと実行していきます。教師は常に子どもとともにです。

いよいよ、あと一週間で子どもたちの楽しみにしている冬休みを迎えます。子どもたちには、家庭でゆっくりと冬休みを過ごしてほしいものです。この2学期、大きな事故やケガもなく343名の子どもたちは元気に過ごしました。

17日間の冬休みが終わると、いよいよどの学年も一年間の総仕上げの学期を迎えます。「光陰矢のごとし」と申しますが、新しい年も変わらぬ御支援・御協力をよろしくお願いいたします。保護者や地域の皆様、どうぞ良いお年をお迎えください。